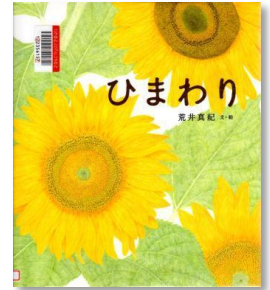


# 第60回青少年読書感想文全国コンクール課題図書

江南市立図書館では、少しでも多くの人に読んでもらうため、  
6月1日～8月31日の間、課題図書の貸出期間が一週間のみとなります。  
延長はできません。ご協力をお願いいたします。

《 小学校低学年（1・2年生）の部 》 ※貸出中のときは、予約をしてお待ちください。



**Eマ 『まよなかのたんじょうかい』**

西本鶏介/作  
渡辺有一/絵 鈴木出版

きょうはさきちゃんのだんじょうび。タクシーのうてんしゅをしているおかあさんはしごとからはやくかえってくるといったのに、いつまでたってもかえってきません。おかあさんがおそくなってしまったわけはなんだったのでしょうか？

**K913イ 『どこかいきのバス』**

井上よう子/作  
くずはら順子/絵 文研出版

おかあさんとけんかをしてうちをとびだしたぼくのまえに、「どこか」いきのバスがあらわれた。のりこんで、いきたいばしょをいってみると、たちまちバスのかたちがかわって…。

**Eミ 『ミルクこぼしちゃだめよ!』**

スティーヴン・テイヴィーズ/文  
クリストファー・コー/絵  
福本友美子/やく ほるぷ出版

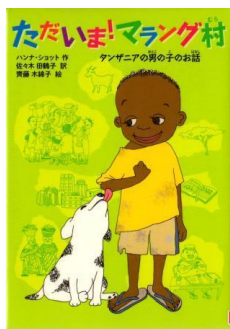
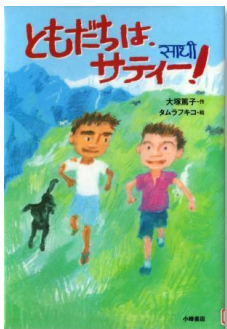
やまにいるおとうさんにミルクをとどけることにしたベンダ。あたまのうえにおわんをのせて、さきゅうをとおって、かわをわたって…。ミルクをこぼしちゃだめよ、1てきも!

**Eイ 『ひまわり』**

荒井真紀/文・絵  
金の星社

ちいさなたねからおおきななをさかせるひまわりのいっしょうを、うつくしくていねいにえがいたえほん。ひまわりかんさつにやくだつヒントがいっぱい。しぜんのちからづよさやいのちのふしぎをかんじられます。

《 小学校 中学年（3・4年生）の部 》



**K913オ 『ともだちは、サティー!』**

大塚篤子/作  
タムラフキコ/絵  
小峰書店

なつやすみ、とうとうお父さんにくっついて、ネパールにやってきた小学5年生のツトム。ところがお父さんが「おまえは村で仕事をしてもらう」と突然宣告。村の少年と2人きりで放牧の仕事をするようになったツトムは…。

**K943シ 『ただいま! マラング村』**

ハンナ・ショット/作  
齊藤 木綿子/絵  
佐々木田鶴子/訳 徳間書店

アフリカのタンザニアに住むツツは、ある晩、おにいちゃんと家を出て、バスターミナルのある町にたどりついた。ところが、おにいちゃんとはぐれてしまった…。路上でくらすことになった男の子の、実話にもとづくお話。

**K289ハ 『よかたい先生』**

三枝三七子/文・絵  
学研教育出版

「公害の原点」と呼ばれる水俣病事件から50年もの間、患者の側に立ち続けた医師・原田正純。世界のあちこちで公害病の人たちを診察し、水俣から社会のひずみを訴え続けた彼の最後のメッセージを伝える。

**Eチ 『ちきゅうがウンチだらけにならないわけ』**

松岡たつひで/さく  
福音館書店

生きものがみんな、あちらこちらでウンチをしたら、地球はウンチだらけになってしまうのでは？誰もが一度は心配したことがあるこの問題を通して、自然界でのウンチの役割を解説します。

# 第60回青少年読書感想文全国コンクール課題図書

江南市立図書館では、少しでも多くの人に読んでいただくために、  
6月1日から8月31日まで課題図書の貸出は1週間のみとなります。  
延長はできません。ご協力をお願いいたします。

《 小学校高学年（5・6年生）の部 》 ※貸出中のときは、予約をしてお待ちください。



## K913フ 『ふたり』

福田 隆浩/著 講談社

クラスでいじめにあっている転校生の佳純と、そのいじめを見つけてしまった准一。ふたりは同じ作家のファンだと知って、作家の秘密を探するため、図書館へ通って謎解きに夢中になる。本が好きなふたりの友情冒険物語。

## Eマ 『マッチ箱日記』

ポール・フライシュマン/文  
バグラム・イバトゥーリン/絵  
島式子/訳 島玲子/訳  
BL出版

イタリアから移民としてアメリカに渡った少年は、働きに働き、思い出をマッチ箱に残してゆく。きびしい暮らしの中で、生きる支えとなっていたマッチ箱日記をひもときながら、ひいじいちゃんがひ孫に半生を語る。

## K933モ 『時をつなぐおもちゃの犬』

マイケル・モーパーゴ/作  
マイケル・フォアマン/絵  
杉田七重/訳 あかね書房

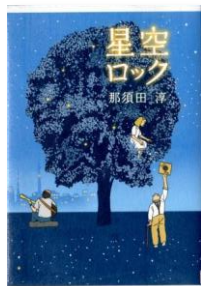
イギリスでワールドカップが開催された年、チャーリーは海岸で2人の男性に出会った。その偶然の出会いから、第二次世界大戦後にドイツ人捕虜とイギリスの少女の間に芽生えた友情がよみがえる…。

## K486 『カブトムシ山に帰る』

山口 進/著 汐文社

カブトムシが小型化している？カブトムシが暮らす環境に今何が起きているのか。昆虫カメラマンの著者が、カブトムシが暮らす環境の変化と、それがもたらしたカブトムシの変化について考察する。

《 中学校の部 》



## K913ナ 『星空ロック』

那須田淳/著 あすなる書房

「レオ、おまえは、おまえのロックをやれ！」亡き友の言葉を胸に、夏休みにひとり、ベルリンにやってきたレオ。右も左もわからない街で、レオは友との約束を果たすことができるのか？14歳ギター少年の青春ラプソディ。

## K933キ 『語りつぐ者』

パトリシア・ライリー・ギフ/作  
もりうち すみこ/訳 さ・え・ら書房

父親の仕事の都合で、叔母にあずけられたエリザベス。気詰まりな生活の中で、エリザベスは自分そっくりの少女の肖像画にひかれていく。絵の少女は、200年以上も前のエリザベスの祖先ズィーだった…。

## K46 『ホタルの光は、なぜだらけ』

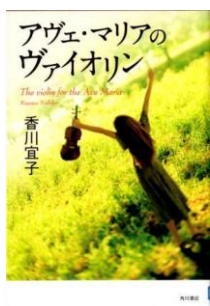
大場裕一/著 くもん出版

ホタルをはじめとする発光生物。その光るしくみや光の役割、どうして光るように進化したのかなど、わかっていないことがたくさんある。発光生物のなぜや疑問を解こうとする研究を紹介しながら、科学のおもしろさを伝える。

# 第60回青少年読書感想文全国コンクール課題図書

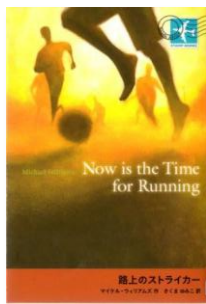
江南市立図書館では、少しでも多くの方に読んでいただくために、6月1日から8月31日まで課題図書の貸出は1週間のみとなります。延長はできません。ご協力をお願いいたします。

《 高等学校の部 》



913カ 『アヴェ・マリアのヴァイオリン』  
香川 宜子/著 KADOKAWA

板東俘虜収容所、アウシュヴィッツ、そして21世紀の日本。時を超え、ふたりの少女を音楽が結びつけた…。戦火をくぐり、数奇な運命に翻弄された一丁のヴァイオリンが生み出す感動の物語。



K933 ウ 『路上のストライカー』  
マイケル・ウィリアムズ/作  
さくまゆみこ/訳 岩波書店

虐殺を生きのびたデオは、南アフリカを目指す。ところが苦難の果てに待っていたのは、外国人である自分たちに向けられる憎しみとおそれだった。過酷な運命に翻弄されながらも、デオはサッカーで人生を切り開いていく…。



460 『生命とは何だろうか?』  
長沼毅/著  
集英社インターナショナル

最初の生命はどこで生まれたのか、進化とはどのような理論なのか、生命を人工的に創りだすことは可能なのか、そもそも生命の本質とは何なのか…。極限環境の生物を研究する著者が、生命に関する様々な謎を解説する。

★昨年の課題図書も「特設コーナー」にございます。

貸出中のときは、予約をしてお待ちください。